

9月24日

テーマ：「<sup>ほんとう</sup>「<sup>よろこ</sup>本当の喜び」

聖書箇所：ルカの福音書10章17節~20節

◆今日のみことば

だがしかし、悪霊どもがあなたがたに服従するからといって、喜んでではありません。ただあなたがたの名が天に書きしるされていることを喜びなさい。」

ルカの福音書17章20節

◆メッセージ

イエスさまの弟子たち70人が、イエスさまの御名によって遣わされました。彼らはイエスさまに命じられた通りに、福音を伝え、病気をいやしたり、悪霊を追い出したりしました。

もし、あなたにこのような力が与えられたらどんな気持ちになるでしょう。イエスさまの名前で、悪霊さえ



もあなたに服従するのは、とてもうれしいことでしょう。弟子たちもそうでした。彼らは興奮して、これらの出来事をイエスさまに報告しました。「イエスさま、イエスさま、あなたの御名を使うと、悪霊どもでさえ、私たちに服従します。」イエスさまも、彼らがよこんでいるのを見て、「わたしが見ていると、サタンが、いなずまのように天から落ちました。」と答えてくださいました。弟子たちは、自分たちに素晴らしい力が与えられていることに有頂天になりましたが、イエスさまは、続けて、それよりも、「神さまの

国にあなたの名前が書き記されていることの方がもっともっと素晴らしいことだよ」と教えてくださっていました。

この世界では、たくさんのお金をもつことや、悪霊が従うほどの強い力を持つことは、すごいことかもしれませんが、これらはいつまでも残るものではありません。この世界は、滅びてなくなります。天国では、この世のお金も、力も、悪霊を追い出す賜物力も必要ありません。神さまの国、天国では、お金がないことや食べものに困ることも、サタンが私たちに攻撃してくることもないからです。そして、また、たくさんのお金や悪霊を追い出すほどの力は、私たちが神さまの国に導くことが出来ません。マタイの福音書の7章22節には、主の名によって預言をし、悪霊を追い出した人々の中で、神さまの国に入ることができない人たちがいることを教えています。

神さまの国に記録された名前は、永遠に残る、とイエスさまは約束してくださいました（黙示録3章5節）。だから、弟子たちのように、今だけ、一時的に与えられたものや力のことで喜んだり、そればかり求めたりしないで、イエスさまの十字架によって罪が赦され、天国に招かれていること、私の名前を書き記して下さったことを喜び、感謝しましょう。そして、イエスさまの愛と天国があることを多くの人々にも伝えていきましょう。



◆お祈り

イエスさま、私の名前を天国に記して下さってありがとうございます。この世の人々のように、お金や力を求めないで、天国の人らしく、いつもイエスさまを愛し、家族や友だちを愛することができますように導いてください。

(高麗聖書教会牧師 李相勳)